



対象年齢

7歳～

## オリジナルキャンドル

廃材を利用して思い思いの色やデザインのキャンドルを作ります。

※火や熱湯を使うので必ず大人と一緒に作業してください。

## 【用意するもの】

- ・ろうそく
- ・クレヨン
- ・広告、または新聞紙
- ・廃材（プリンカップ、牛乳パック、ペットボトル、ペーパー芯、など…）
- ・お湯
- ・割り箸
- ・ラップ

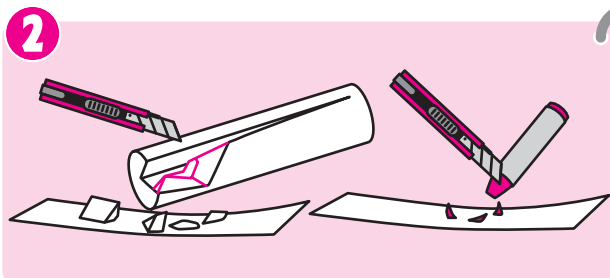
## 【使う道具】

- ・カッター
- ・ボール
- ・鍋
- ・ヘラ

## つくりかた



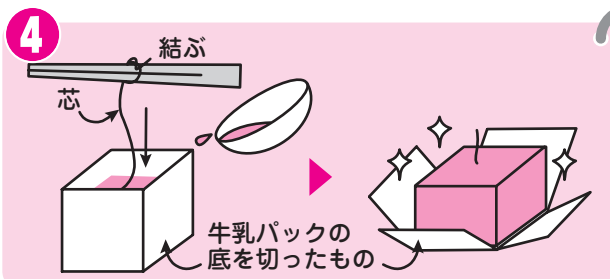
ろうそく芯が入っている部分をカッターで切って芯をとる。（この芯は使用するのどとっておく）



ろうが溶けやすいようにろうそくをカッターで削る。同じ要領で色づけするクレヨンを少々削る。



削ったろうそくとクレヨンを湯煎で溶かす。



とっておいた芯を割り箸に結び、容器の上にセットし溶かしたろうを流し込む。

固まったら容器をはがして、出来上がり！



遊び方

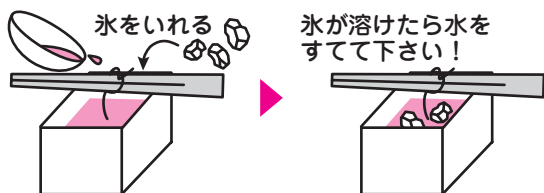
ろうの性質を伝えたり、ベースとなる廃材を紹介したりしてどのようなキャンドルを作るかイメージする。

カッターの使い方を伝えケガがないようにする。また、熱湯も使うので十分に気を付けるようにする。

ろうの性質を生かそう①

ろうは水と分離するのでその性質を利用したキャンドルです。氷を入れるとその部分が空間になりチーズのような面白い形になる。

- ①基本作業のあと、氷を入れる。  
(どのくらい空間を作るかで氷の数を調整する)

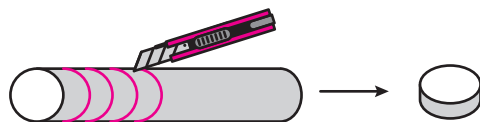


※クリーム色で作るとチーズみたいになるのでチーズキャンドルを作っても面白い。

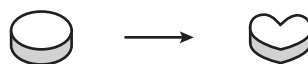
トイレットペーパー芯

トイレットペーパー芯で簡単に型が出来る。型抜きとしても使用できるし、流し込んで形を作ることもできる。

- ①ペーパー芯を切る。



- ②形を作る。



ろうの性質を生かそう②

ろうの特長を利用してドロツとした感じを出す。例えば…プリンキャンドル!

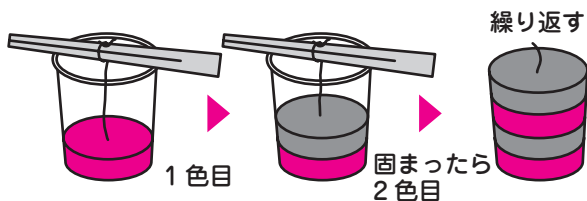


- ①プリンカップにクリーム色にしたろうを流し込み固まったら取り出す。  
(お湯につけると周りが溶けて取り出しやすくなる)
- ②針金で中心に穴を開け、そこに芯を入れる。
- ③茶色にしたろうを作り、少しずつプリンの上にかける。  
(口でふーっと風を送りながらかけるのがポイント)

デザインズキャンドル

○カラフルキャンドル

色目を入れ、固まったら2色目を入れていく。これを繰り返す。



○たまごキャンドル

卵に穴を開けて中身を出し、ろうを流し込む。

